

# 『尾瀬』について調べよう

群馬県立自然史博物館

学校名	学校	学年	年	氏名	
-----	----	----	---	----	--

1 おぜ  
尾瀬について、 の中にことばや数字を入れましょう。

尾瀬は、2つの大きな山  ① ・  ② と、湿原しつげんや沼ぬまを囲む山々ふくちいきを含んだ地域をいいます。

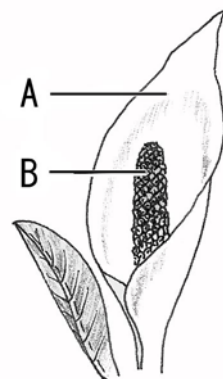
上の  の①と②の標高ひょうこうは、海拔かいぼつ何mですか。

①  m                      ②  m

2 ミズバショウの花について調べましょう。

A の部分ぶぶんを何といいますか。

B の部分ぼうは棒のように見えますが、何かあつが集まってできています。何の集まりですか。



3 次の植物は尾瀬ヶ原しよくぶつ おぜがはらや尾瀬沼ぬまで見られる草花です。何月頃ころに見られる花ですか。

に書きましょう。また、同じ頃ほか、他にどんな草花が見られるか書きましょう。



ミズバショウ

月

他の草花



ニッコウキスゲ

月

他の草花



コバギボウシ

月

他の草花

4

「尾瀬ヶ原のジオラマ」へ行ってみましょう。このジオラマは尾瀬ヶ原の何月頃の様子をあらわしていますか。

月頃



湿原の中では左の図のような食虫植物にトンボがつかまっていることがあります。何という植物ですか。

5

尾瀬には名前に「オゼ」がついた動物や植物がたくさんあります。下の植物をさがして名前を調べましょう。〈尾瀬ヶ原の池塘の中で見られます〉



〈至仏山の草原にうす黄色の花をつけます〉

6

「尾瀬の保護」のコーナーで調べて、の中にことばを入れましょう。

湿原を守るために設置されている木でできた橋のような道があります。これは、

と呼ばれ、群馬県側だけでも  km もあります。

また、このような道がどうして必要なのだと思いますか？

7

下の図はオオバコです。平地ではどこにでも見られる植物ですが、尾瀬にはもともと



生育していませんでした。それが現在では尾瀬でも人の通る場所に見られるようになりました。なぜだと思いますか？